

## 温海の伝統こけし工人 阿部常吉・進矢 親子こけし展

温海の伝統こけし工人である阿部進矢さんの米寿を記念して、こけし展が開催されます。期日6月7日（土）から22日（日）まで  
開館時間 9時～16時半  
会場 東田川文化記念館  
ギャラリートーク

1回目：6月14日（土）11：00～栗野省二氏と石黒清一氏  
2回目：6月21日（土）13：30～温海の伝統こけし工人津田隆氏  
入場料無料

令和5年に庄内では、伝統こけし工人が温海の阿部進矢さんだけとなりました。  
令和6年に進矢さんの甥の津田隆さんが後継者として修業を始めた。  
進矢さんが米寿を迎えた今年を節目として、進矢さんと2人のお姉さんが所蔵している作品と、石黒清一さんとその友人の山形市在住の栗野省三さんの所蔵する作品が300点程展示されます。

阿部進矢さんは、温海の木地工人・阿部常松（1868～1926）、阿部常吉（1904～1991）に続く3代目。製品はこけしだけではなく数々の木地玩具があり、楽しめます。

東田川文化記念館 開館30年記念企画展

温海の伝統こけし工人

阿部常吉 進矢 親子の作品展

6月7日（土）～22日（日）

開館時間 9：00～16：30 月曜日は休館  
会場 東田川文化記念館 ギャラリー藤 入場 無料



## ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）

語り継ぐ「私の戦争体験」鈴木重雄⑧

昭和27年暮れ頃から、私たちは引き揚げ準備をするようにとの指示があったようですが、子ども達がなかなか離そうとしません。子ども達はリン（林）校長先生（女性校長）に諭され、ようやく私たちを離してくれました。

山を降りるときは籠を出して送ってくれたのです。

今度は、民間経営のブシヨウ大学病院で、患者は大学生と大人です。3交替勤務になり、労働条件も給料も良く、働いたお金で布団や洋服など、身の回り品を買いそろえ、帰国の準備にかかりました。

### 帰国

昭和28年3月、私たちは揚子江を下り、シヤンハイ（上海）に到着。帰国者が1カ所の宿舎で1カ月間ごちそうを食べ、夜は外の風呂に通い、今まで長い間中国人民解放のためによく働いてくれたと言っ

て、私たちの好きな料理を作って食べさせていただいたことは、忘れられません。

お金も支給され、お陰で新しいものを買求め、帰国することが出来ました。

### 結びに

夫は昭和12年、私は14年に渡満しました。そして、昭和19年3月、子どもを連れて2か月間里帰りもしまし

た。

私は、移民者の中でも恵まれていたと思います。一緒に入植した人たちが心をついにして開拓に従事されたこと、現地の満州人がよく働き好意的であったこと、避難中も略奪に合わず、人身売買などの被害もありませんでした。

そして八路军も、抗日戦争を交わしたにもかかわらず、日本人を大切にしてくれ、日本人の能力を評価していました。

『あなたたちは、我々と同じである。』『日本を指導する人が悪いのだ。』

と言っていました。あれから60年（2005年）、今まで築き上げた財産も子どももみんな失い、一から出直しは、言葉で表すことは出来ません。

二度とあのような戦争を起こしてはならないと肝に銘じ、後世に伝えたいと思います

今は、苦楽を共にした夫も3年前に90歳で他界しましたが、老人クラブの行事に参加し、家庭菜園作りを生きがいとし、養子孫夫婦曾孫と一緒に暮らす幸せな余生を送っております。（終わり）

夏

藤島町八色木大字前田元1番地 鈴木雪子

大正9年12月22日生

（鈴木重雄・記）

酔夢 酔夢（すいむ）

城貞（藤の花）

昨夜宴筵酒進籌  
陶然酔夢事春遊  
老来怠惰慙知友  
往反風塵感白頭

昨夜 宴筵 酒 籌を進む  
陶然 酔夢 春遊を事とす  
老来 怠惰して知友に慙じ  
往反 風塵 白頭を感ず

飲み干す盃の数も重なり、酔って夢うつつの後に  
春遊びばかりしている。

私は寄る年波とともに、怠け者になってしまい、  
心をよく知る友には申し訳無く思う。

浮世をうろうろしているうちに、頭は真っ白になってしまった。



酔夢Ⅱ酒に酔って眠り、見るゆめ。宴筵Ⅱ宴会の席。籌Ⅱはかりごと  
（計画）計算。数。陶然Ⅱ気持ちよく酔う。自分を忘れてうつとりす  
る。老来Ⅱ寄る年波。怠惰Ⅱなまけること。慙Ⅱはづかしく思う。往  
反Ⅱ来往と同じ。往ったり来たり。風塵Ⅱ浮世。白頭Ⅱしらがあたま。

## 京田川と藤島川の下流排水機場 12箇所稼働合計は57m<sup>3</sup>/秒

京田川と藤島川の下  
流の県営排水機場は現  
在、二丁と二丁堀の2  
箇所、2024年3  
月26日に3箇所目の長  
沼排水機場が新設され  
ました。

今後の計画分を含め、

下流域の流れを良く  
し、京田川を単独で海  
に流す対策の検討が求  
められます。

大臣が替わると  
この地域では、あま  
りに変わった事を「ジ  
ンデネ」と言うが、国  
のやり方は「ジンデネ」

▲加えて、「全農」の契  
約には、「落札した量の  
米を国に納める」とい  
う条件があったが、新  
大臣の随意契約には、

▲さて、話は代わって  
俺の入院だが、11日の  
入院で13日の手術だと  
のTEL有。（石川）

そのものでしょ皆さん。  
こんなやり方は国とし  
も許されるんですかね。  
▲一番高い所に決まる  
入札で、国の期待に応  
え「全農」が頑張っ  
て落札した。だから、高  
い値段で米が店に出る  
のは当たり前でしょ。

それを大臣が変わった  
ら、これではダメだとい  
うことで、安く出せ  
る入札にすると行って、  
随意契約に。大臣が交  
替すると変わるんだナ。

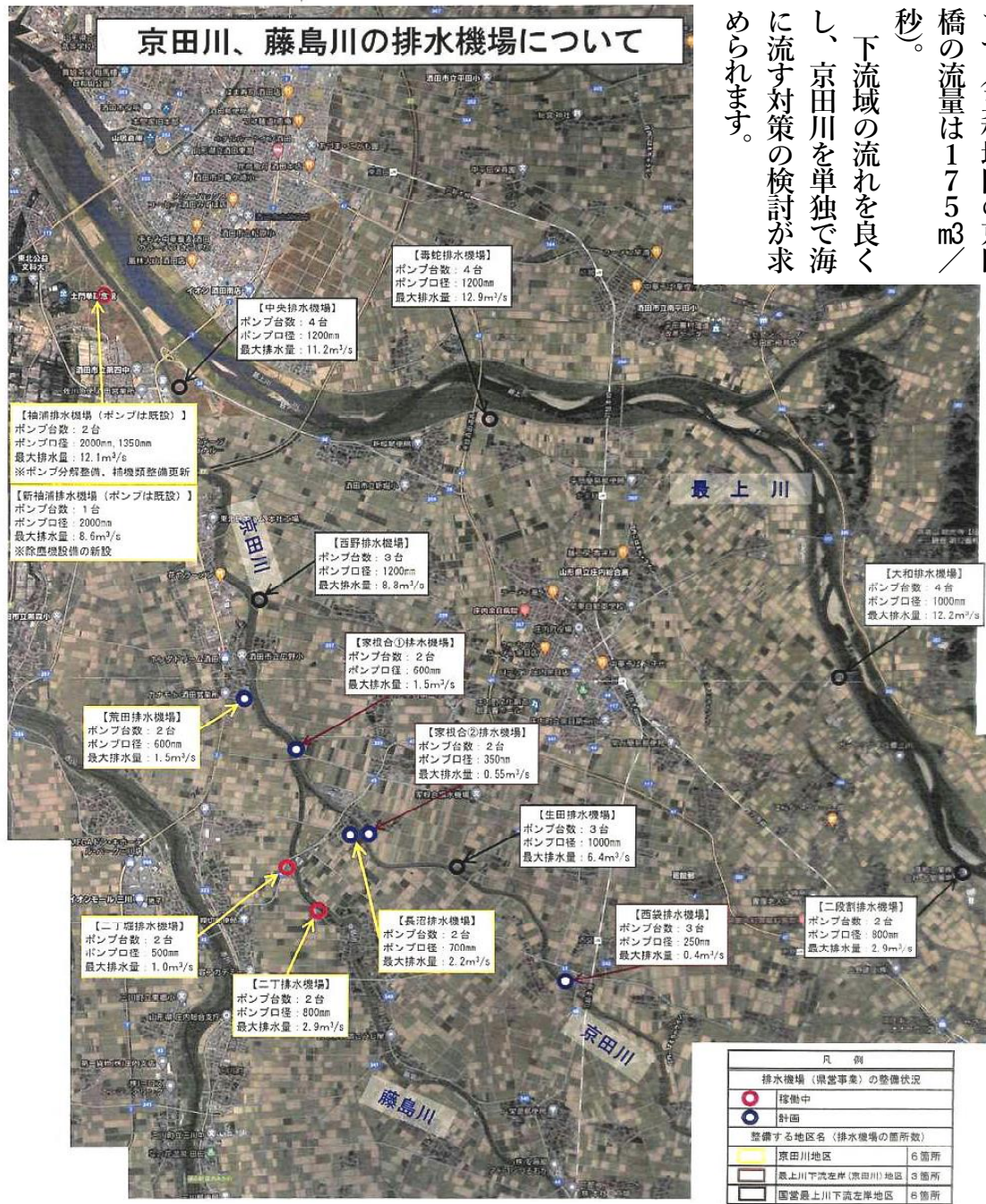
▲今回の随意契約は、  
国が値段を決めてこん  
な値段で売り出せヨ・  
といって米を出すもの。

業者の所得を保障する  
形にも。前の入札に比  
べたら正に手の平返し  
だから、「ジンデネ」と  
いう事になるでしょ。

▲こんな入札に「全農」  
が入れないとなれば、  
「全農」を2階に上げ  
てハシゴをはずした・  
となりませんか。

▲俺はこれがきらいだ  
ったナ。何年前だっ  
たか、コ・ココ・ココ  
って言い方。あれで  
コメ離れが進んだと思  
っている。これを言い  
出したのは案外・・・

▲ともあれ、今年の生  
産者米価はどうなるの  
か。赤字にならない値  
段に大臣責任がある。



長沼排水機場とポンプ2機